

治験に係る文書又は記録について

— 参考資料 —

このたび、「ポケット資料集製作委員会」および「日本 QA 研究会」は共同で、「治験に係る文書又は記録について」(H25.02.14)における旧課長通知からの変更箇所の理解が容易となるよう、資料を製作いたしましたので、ご提供させていただきます。

配付等はフリーですので、皆様のより良き治験活動の推進にご活用ください。
(本資料作成に際しては十分に確認を行っておりますが、万一記載の不備がありましたらご容赦下さい)

特 長

① 新旧比較（色別）

- ・ 旧課長通知との相違点（追加／削除）を容易に理解できるよう、色別（青／赤）に表示した。

② 医師主導治験部分の明確化

- ・ 医師主導治験の関連部分は、色分け（グレー）し、旧課長通知との相違点（追加／削除）は色別（水色／ピンク）で表示して明確になるよう工夫した。

(別添)「治験に係る文書又は記録」一覧について

治験関係者は、治験を実施する際には、「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」(GCP省令)をはじめとする関係法規等を遵守し、被験者の保護及び治験の信頼性を確保しなければならない。

「治験に係る文書又は記録」一覧で示す文書等は、~~治験の実施及び得られたデータの質を個々にかつまとめて評価することを可能にする治験実施の過程の記録であり、文書等を作成し保存しておくことにより、~~ **治験の実施及び得られたデータの質を評価し、また、** 治験の手順の確認、治験の適切な管理及び関係法規等の遵守状況 ~~を~~ **確認** ~~にする上で役立つものである。~~ 「治験に係る文書又は記録」一覧は **よう、** その文書等が作成される治験の段階 ~~に対応して~~ **等に応じて、** I) 治験開始前、II) 治験実施中、III) 治験の終了又は中止・中断後 **及びIV) 開発業務受託機関又は治験施設支援機関で保存する文書・記録の** ~~3つ~~ **4つの段階**に分けて、それぞれの文書等に含まれる内容とその説明及び保存場所を示している。

なお、治験に係る文書又は記録は、規制当局による調査又は治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者の監査担当者による監査等の対象となり得るものであり、それに対応できるように整理しておく必要がある。

~~(参考) 別添で示している文書数は60である。~~

注1: 一連の文書・記録が治験の異なる段階で作成されることがあるが、本一覧では最も早く作成される時期に合わせて記載した。

注2: 保存場所の「○」は、治験に係る文書又は記録を整理合理化して保存する場合の保存場所を示した。

なお、当該実施医療機関の長が設置した治験審査委員会以外の治験審査委員会を利用する等により実施医療機関の長と治験審査委員会の設置者が異なる場合には、治験審査委員会の設置者が保存すべき文書は実施医療機関での保存は不要である。

また、実施医療機関の長と治験責任医師等が同一人である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師等との間で文書のやりとりは不要であり、治験依頼者と実施医療機関の長及び治験責任医師等との文書のやりとりについては、肩書きを連記することによって一の文書として差し支えない。

注3: 実施医療機関の長、**治験審査委員会の設置者**及び治験責任医師等が実施医療機関で保存する文書・記録全てを示した。

注4: 実施医療機関で保存する文書・記録のうち、自ら治験を実施する者が保存するものとそれ以外の者が保存するものを分けて示した。治験責任医師として保存すべき文書・記録は**実施**医療機関に含めた。

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
1. 治験審査委員会の運営に関する文書	1.1 治験審査委員会の設置記録 [第 27 条]	実施医療機関の長又は営利を目的としない組織・団体の長が、治験審査委員会(同事務局を含む。)を設置した 治験審査委員会が、必要な要件に従って設置された ことを示す記録。	○		○	
	1.2 治験審査委員会の運営に関する文書 [第 28 条]	治験審査委員会の運営の手続き及び記録の保存に関する事項を定めた文書(標準業務手順書)。	○		○	
	1.3 実施医療機関外治験審査委員会の委員名簿及び標準業務手順書 [第 30 条]	実施医療機関の長が、自ら又は共同で設置した以外の治験審査委員会に意見を求める場合、当該治験審査委員会から入手する文書。	○		○	
2. 治験審査委員会の設置者が保存する記録	2.1 治験審査委員会の設置者が保存する記録 [第 34 条]	治験審査委員会の設置者が、規制当局の要請に応じて提示できるように保存する文書。	○		○	
	1) 委員名簿(資格、職業及び所属を含む。)・治験審査委員会委員の指名記録 [第 28 条]	治験審査委員会の設置者が治験審査委員会の委員を指名したことを示す記録。				
	2) 提出された文書(第 32 条参照) → 治験審査委員会の治験の実施状況調査記録 [第 29 条]	第 32 条第 1 項に規定する文書。 必要に応じて、治験審査委員会が治験の実施状況に関して自ら行った調査結果を示す記録 を含む。				

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	<p>3) 会議の議事要旨 会議の記録 → 治験審査委員会の継続審査記録 [第28条]</p> <p>4) 書簡等</p> <p>4) 契約に関する文書 [第30条]</p> <p>5) 会議の記録の概要 [第28条]</p>	<p>治験審査委員会が、実施中の治験について適切に実施されているか否かを少なくとも1年に1回の頻度で継続的に審査したことを示す における審議の結論、審議及び採決に参加した委員及び議事要旨が記載された記録。</p> <p>外部に設置された治験審査委員会に調査審議を依頼する際に、実施医療機関の長が治験審査委員会の設置者と契約した文書。</p> <p>治験審査委員会の開催日時、開催場所、出席委員名、議題及び審議結果を含む主な議論の概要(質疑、応答などの簡潔な内容)の記録。</p>				
3. 実施 医療機関の治験の実施に関する手順書	<p>3.1 実施医療機関の治験の実施に関する手順書 [第36条、第38条]</p> <p>1) 治験事務局の業務内容に関する文書 [第38条]</p> <p>2) 治験薬管理者の指名記録 [第39条]</p> <p>3) 実施医療機関における記録保存責任者の指名記録 [第41条]</p>	<p>実施医療機関の長が治験の実施に必要な手続き(治験事務局の設置を含む。)を定めた文書。</p> <p>実施医療機関の長が治験事務局の業務内容を定めた文書。</p> <p>実施医療機関の長が治験薬管理者を指名した記録。</p> <p>実施医療機関の長が、実施医療機関において保存すべき必須文書について、それぞれの記録毎に保存責任者を指名した記録。</p>	○		○	

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
4. 実施医療機関の長が指各了承した治験分担医師及び治験協力者のリスト	4.1 実施医療機関の長が指各了承した治験分担医師及び治験協力者のリスト [第 36 条]	治験分担医師及び治験協力者に関する分担業務と分担者のリスト。 治験責任医師が作成し、 これに基づき 実施医療機関の長が指各了承したもの。	○ (正及び写)	○	○ (正及び写)	
5. 実施医療機関の長が治験審査委員会に意見を求める文書	5.1 実施医療機関の長が治験審査委員会に意見を求める文書 [第 30 条]	実施医療機関の長が治験審査委員会に治験の実施について意見を求めた文書。	○		○	
6. 治験審査委員会の意見に係る通知文書	6.1 治験審査委員会の通知文書 ・承認文書 ・修正条件付き承認文書 ・却下の決定の文書 [第 32 条]	治験審査委員会が治験の実施について 実施 医療機関の長に通知する文書。 本文書 の写し は、 実施 医療機関の長から 7.1 実施 医療機関の長の指示、決定に関する文書とともに治験責任医師、治験依頼者又は自ら治験を実施する者に交付される。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師との間の文書のやりとりを行う必要はないこと。 この場合にあつては、治験審査委員会は、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して文書を通知すること。	○ (正及び写)	○ (写)	○	○ (写)
	1) 治験審査委員会の名称と所在地が記された文書 [第 36 条]					
	2) 治験審査委員会の構成と活動に関する文書 [第 36 条]	治験審査委員会が本基準に従って組織され、活動している旨を治験審査委員会が自ら確認した文書。				

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	3) 治験審査委員会の審議・採決の出席者リスト [第 36 条]					
	6.2 治験依頼者又は自ら治験を実施する者が医療機関の長から入手する文書 [第 32 条]	治験審査委員会が治験の実施について審査した場合に、治験依頼者が医療機関との間で治験の契約を締結する前に医療機関の長から入手する文書、又は、治験審査委員会が治験の実施について審査した場合に自ら治験を実施する者が、治験計画届を規制当局に提出する前に医療機関の長から入手する文書。	○	○		○
	1) 審査された省令第 32 条に規定する文書 [第 36 条]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が必要とする場合。				
	6.2 6.2 治験審査委員会の治験の継続に関する通知文書 ・承認文書 ・修正条件付き承認文書 ・既承認事項の取消しに関する文書 [第 32 条]	治験審査委員会が実施中の治験の継続に関して、 実施 医療機関の長に通知したことを示す文書。 本文書の 写し は、 実施 医療機関の長から 7.2 治験の継続に関する 実施 医療機関の長の指示、決定に関する文書とともに治験責任医師、治験依頼者又は自ら治験を実施する者に交付される。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師との間の文書のやりとりを行う必要はないこと。 この場合にあっては、治験審査委員会は、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して文書を通知すること。	○ (正及び写)	○ (写)	○	○ (写)

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
7. 実施医療機関の長の指示、決定に関する文書	7.1 実施医療機関の長の指示、決定に関する文書 [第 32 条]	実施 医療機関の長が、治験審査委員会の決定に基づく 実施 医療機関の長の指示、決定を、治験依頼者及び治験責任医師、又は自ら治験を実施する者に通知する文書。ただし、治験審査委員会の決定と 実施 医療機関の長の指示が同じである場合には、6.1 治験審査委員会の通知文書に 医療機関の長が記名捺印又は署名 日付及び実施医療機関の長の職名を記載 することで本文書に代えることができる。	○	○		○
	7.2 治験の継続に関する 実施 医療機関の長の指示、決定に関する文書 [第 32 条]	実施 医療機関の長が、治験審査委員会の決定に基づく 実施 医療機関の長の指示、決定を、治験依頼者及び治験責任医師、又は自ら治験を実施する者に通知する文書。ただし、治験審査委員会の決定と 実施 医療機関の長の指示が同じである場合には、 6.2 6.2 治験審査委員会の治験の継続に関する通知文書に 医療機関の長が記名捺印又は署名 日付及び実施医療機関の長の職名を記載 することで本文書に代えることができる。 なお、第 20 条第 2 項及び第 3 項に関する治験を継続して行うことの適否についての意見に限り、6.2 治験審査委員会の治験の継続に関する通知文書を実施医療機関の長に加えて治験責任医師及び治験依頼者あるいは自ら治験を実施する者にも同時に通知することで本文書に代えることができる。	○	○		○

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
8. 治験責任医師 及び 治験分担医師の履歴書等の氏名を記載した文書	8.1 治験責任医師 及び 治験分担医師の履歴書等の文書 及び 治験分担医師の氏名リスト [企業：第 10 条、医師：第 15 条の 1、共通：第 42 条]	治験責任医師が要件を充足していることを示した履歴書その他の文書及び治験分担医師の 履歴書 氏名リスト(求めがあった場合には治験分担医師の履歴書。) 。	○	○	○	
9. 記名捺印又は署名した 治験実施計画書 又はそれに代わる文書 (改訂版を含む。)	9.1 記名捺印又は署名した 治験実施計画書 又はそれに代わる文書 (改訂版を含む。) [企業：第 7 条、医師：第 15 条の 4]	治験依頼者による治験においては、治験実施計画書並びに 治験依頼者と治験責任医師が治験実施計画書の内容(改訂版を含む。)及びこれを遵守して治験を実施することについて合意したことを示すため治験依頼者と治験責任医師が記名 捺印 押印 又は署名したもの。 自ら治験を実施する者による治験では 自ら治験を実施する者が作成し、実施医療機関の長及び自ら治験を実施する者が記名捺印又は署名した治験実施計画書又はそれに代わる文書(改訂版を含む。) 記名押印又は署名は不要である。	○	○	○	○
	1) 医学専門家の指名記録 [企業：第 4 条、医師：第 15 条の 2]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が適格な医学専門家を含む専門的知識を有する者を指名した文書。				
	2) 盲検下の治験薬の割付けコードの開封手順書 [企業：第 16 条、医師：第 26 条の 2]	緊急時に、当該治験薬がどの薬剤であるかを直ちに識別でき、かつ盲検性が破られたことを検知できる方法を示す記録。				

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	3) 症例報告書の変更又は修正の手引き書 [企業:第 4 条、医師:第 15 条の 2]	症例報告書の変更又は修正に関する手引きとして、治験依頼者又は自ら治験を実施する者が症例報告書の作成及び変更又は修正を行う治験責任医師、治験分担医師及び必要に応じて治験協力者に提供するもの。				
	4) 治験調整医師の選定、治験調整委員会の設置に関する記録 [企業:第 18 条、医師:第 26 条の 4]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が治験調整医師を選定又は治験調整委員会を設置したことを示す記録。				
	5) 治験調整医師、治験調整委員会及び治験責任医師の責務に関する文書 [企業:第 18 条、医師:第 26 条の 4]	治験調整医師を選定又は治験調整委員会を設置した場合、治験依頼者又は自ら治験を実施する者がそれらの責務を治験開始前に文書で定めたことを示す記録。 業務の範囲、手順その他必要な事項及び治験責任医師の責務を定めた文書。				
	6) 評価の統一基準の遵守方法に関する説明文書 [企業:第 18 条、医師:第 26 条の 4]	多施設共同治験で必要な場合、全ての治験責任医師に対し、臨床上及び検査上の所見の評価に関する統一基準の遵守方法について説明した文書。				
	7) モニターの指名記録 [企業:第 21 条、医師:第 26 条の 7]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者がモニターを指名した記録。				

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
10.同意文書及びその他の説明文書(改訂版を含む。)	10.1 同意文書及びその他の説明文書(改訂版を含む。) [企業:第 9 条、医師:第 15 条の 6、共通:第 51 条、第 54 条]	治験責任医師が治験依頼者の協力を得て作成した 文書同意文書及びその他の説明文書 (修正又は 改訂版を含む。) 自ら治験を実施する者による治験では自ら治験を実施する者が作成した 文書同意文書及びその他の説明文書 (修正又は 改訂版を含む。)	○	○	○	○
11.治験依頼者又は自ら治験を実施する者の標準業務手順書	11.1 治験依頼者又は自ら治験を実施する者の標準業務手順書 [企業:第 4 条、医師:第 15 条の 2]	治験に関する業務が本基準等を遵守して行われ、品質保証及び品質管理システムの履行、保持を保証するための標準業務手順書。	○ (5) 5)のみ	○	○ 6)のみ	○ 7)は該当せず
	1) データの品質管理に関する文書 [企業:第 4 条、医師:第 15 条の 2]	治験に関連する全てのデータの信頼性とその適正な処理を保証するためにデータの取扱いの各段階に品質管理を適用するためのもの。				
	2) 治験関連業務割当て記録 [企業:第 4 条、 第 21 条 、医師:第 15 条の 2、 第 26 条の 7]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が治験に関連する全ての業務を確定し、適格な者に割り当てたことを示す記録。 治験依頼者又は自ら治験を実施する者がモニターを指名した記録を含む。				
	3) 治験実施計画書及び症例報告書の作成、改訂の手続きに関する記録 [企業:第 4 条、医師:第 15 条の 2]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が治験実施計画書、症例報告書を作成、改訂する手続き、並びに当該治験の倫理的及び科学的妥当性が裏付けられていることを保証するための手続きに関する文書(治験依頼者にあつては、治験責任医師と協議すること。)				

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	4) 電子データ処理システム のバリデーション等に関する記録 [企業:第 26 条、 医師:第 26 条の 12]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が、電子データ処理システムを用いる場合、下記事項を行うことを示す記録。 1)当該システムの完全性等を保証し、文書化していること 2)標準業務手順書を整備すること 3)データ修正の履歴が残せるようデザインされていること 4)データのセキュリティシステムを保持し、バックアップを適切に行うこと 5)データ修正者名簿を作成、管理すること 6) 盲検化が行われている場合、盲検性が保持されること				
	5) 治験依頼者 又は自ら治験 を実施する者 の指名者による 症例報告書 の変更又は 修正の 手順書 [企業:第 4 条、 医師:第 15 条の 2]	治験依頼者 又は自ら治験を実施する者が 指名した者 によって行われる が行う 症例報告書の変更又は修正に 関する については、それらが文書に記録され、且つ、当該変更又は修正が必要なものであり、治験責任医師が承認したものであることを保証するための 手順書。				
	6) 健康被害の 補償に関する 治験依頼者 又は自ら治験 を実施する者 の手順書 [企業:第14条、 医師:第15条の 9]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が、被験者の健康被害の治療に要する費用その他の損失を補償するための手順を定めた文書。				

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	<p>7) 治験薬の品質管理、運搬及び交付の手順を定めた文書 [企業：第 17 条]</p> <p>7)8) モニタリングに関する標準業務手順書 [企業：第 21 条、医師：第 26 条の 7]</p> <p>8)9) 監査手順書 [企業：第 23 条、医師：第 26 条の 9]</p>	<p>治験依頼者が治験薬の品質管理、運搬及び交付を確実にを行うために必要な手順を定めた文書。</p> <p>モニタリングに関して治験依頼者又は自ら治験を実施する者が確定し を作成した標準業務手順書。</p> <p>治験依頼者又は自ら治験を実施する者が監査の対象、方法及び頻度並びに監査報告書の様式と内容を記述した監査手順書。</p>				
12. 検査の基準値及びその範囲(修正又は改訂版を含む。)	12.1 検査の基準値及びその範囲(修正又は改訂版を含む。)	治験実施計画書に記載されている医学的検査、臨床検査等の基準値を示す記録(最新の基準値及びその範囲並びにこれらの数値の改訂時期を示す記録を含む。)	○	○	○	○
13. 検査機関における精度管理等を保証する記録	13.1 検査機関における精度管理等を保証する記録 [企業：第 4 条、医師：第 15 条の 2]	検査機関において、検査が適切に実施されて治験に係るデータが信頼できることを保証するため、当該検査機関における精度管理等を保証する記録。 治験依頼者又は自ら治験を実施する者がこれらを確認した記録。	○		○	

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	13.2 検査機関における精度管理等を保證する記録等を確認した記録 [企業:第4条、医師:第15条の2]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が上記XX.1を確認した記録。		○		○
13 14 .効果安全性評価委員会に関する記録	13 14.1 効果安全性評価委員会に関する記録 [企業:第19条、医師:第26条の5]	効果安全性評価委員会が作成した標準業務手順書及び全ての会合の記録。		○		○
	1) 標準業務手順書 効果安全性評価委員会の設置に関する記録	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が設置したことを示す記録。 効果安全性評価委員会と協議の上、治験依頼者又は自ら治験を実施する者が作成した審議に関する手順書。				
	2) 効果安全性評価委員会の設置に関する記録	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が設置したことを示す記録。				
	2 3) 会合の記録	効果安全性評価委員会の了承のもとに、治験依頼者又は自ら治験を実施する者が作成した全ての審議及び会合の記録。				
14 15 .治験責任医師及び 実施 医療機関の選定に関する記録	14 15.1 治験責任医師及び 実施 医療機関の選定に関する記録 [第6条]	治験依頼者が、治験を適切に実施しうる要件を満たしている治験責任医師及び 実施 医療機関を選定したことを示す記録。		○		
15 16 .治験計画届書(控)	15 16.1 治験計画届書(控) [規則第269条]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が規制当局に治験計画届書を提出したことを示す記録。		○		○

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
16 17. 治験依頼時又は治験の実施の承認の前に 実施 医療機関の長に提出した文書	16 17.1 治験依頼時又は治験の実施の承認の前に医療機関の長に提出した文書 [企業:第10条、医師:第15条の7]	治験の依頼時又は治験の実施の承認の前に、治験依頼者又は自ら治験を実施する者が 実施 医療機関の長に提出した最新の文書。	○	○	○	○
17 18. 治験薬の表示内容	17 18.1 治験薬の表示内容 [企業:第16条、医師:第26条の2]	本基準を遵守して治験薬の表示が行われていることを示す記録(該当する場合には、盲検性が維持されるような方法で表示)。 治験薬の容器若しくは 又は 被包に記載されている内容がこれにあたる。		○		○
18 19. 治験薬の製造記録	18 19.1 治験薬の製造記録 [企業: 第17条 第16条 、医師: 第26条の3 第26条の2]	治験薬GMP 通知 に従って治験薬が製造されたことを示す記録。		○		○
19 20. 治験薬の品質試験成績	19 20.1 治験薬の品質試験成績 [企業:第16条、医師:第26条の2]	治験薬が確認試験、純度試験及び含量(又は力価)試験等の規格を満たしていることを示す記録。		○		○
	19 20.2 ロットサンプルの分析記録 [企業:第16条、医師:第26条の2]	治験薬がその規格を満たしていることを再確認するために経時的に分析した記録。		○		○

I. 治験開始前(注1)

文書の種類			保存場所(注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注3)	治験依頼者	実施医療機関(注4)	自ら治験を実施者
	10.3 20.3 治験終了時の 治験薬の品質試験成績 [企業:第16条、医師:第26条の2]	治験薬が使用期間中安定であったことを示す記録。		○		○
20 21 . 無作為割付け原簿	20.1 21.1 無作為割付け原簿 [企業:第16条、医師:第26条の2]	治験薬が無作為に割付けられたことを示す文書。		○		○
21 22 . 治験薬の管理に関する手順書	21.1 22.1 治験薬の管理に関する手順書 [企業:第16条、医師:第26条の2]	実施 医療機関の長又は治験薬管理者が、治験薬の取扱い及び保管、管理並びにそれらの記録に際し従うべき指示を記載した治験依頼者又は自ら治験を実施する者による手順書。	○	○	○	○
	1) 治験薬の溶解方法その他の取扱方法を説明した文書	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が治験薬の保存条件、使用期限、溶解液及び溶解方法並びに注入器具等を定めた文書 で、治験に関与する全ての者に知らせるもの。				
22 23 . 健康被害の補償措置に関する文書	22.1 23.1 健康被害の補償措置に関する文書 [企業:第14条、医師:第15条の9]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が、被験者の健康被害の補償を履行するため、保険その他の措置を講じたことを示す文書。		○		○
23 24 . 当該治験に特有のモニタリングに関する手順書	23.1 24.1 当該治験に特有のモニタリングに関する手順書 [企業:第21条、医師:第26条の7]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が当該治験のために特に定めたモニタリングに関する手順書。		○	○	○

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
	1) 中央モニタリングに関する手順書 [企業:第 21 条、医師:第 26 条の 7]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が中央モニタリングを採用する場合に定めた手順書。				
24 25. モニタリング報告書	24. 25. 1 モニタリング報告書 [企業:第 22 条、医師:第 26 条の 8]	モニターによる治験開始前の医療機関への訪問及び治験に関連した連絡に関する報告書、モニターによる治験実施中の医療機関への訪問及び治験に関連した連絡に関する報告書、並びにモニターが治験終了時に、医療機関及び治験依頼者における必要な全ての活動が完了し、当該治験実施計画書に関する必須文書が適切にファイルされていることを確認し、治験依頼者又は自ら治験を実施する者に報告する文書。 実施医療機関への訪問及び治験に関連した連絡に関して、モニターが治験依頼者又は自ら治験を実施する者及び実施医療機関の長に報告する文書。		○	○	○
	1) 治験実施計画書案等の提供記録 [第 7 条]	治験依頼者が、治験責任医師と治験実施計画書及び症例報告書について合意する前に、治験責任医師に治験実施計画書案、 症例報告書案 及び最新の治験薬概要書その他必要な資料・情報を提供したことを示す記録(改訂する場合を含む。)				
	2) 同意文書等の作成に必要な資料の提供記録 [第 9 条]	治験依頼者が治験責任医師に同意文書及びその他の説明文書の作成に必要な資料を提供したことを示す記録(改訂する場合を含む。)				

I. 治験開始前(注1)

文書の種類			保存場所(注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注3)	治験依頼者	実施医療機関(注4)	自ら治験を実施者
	3) 遵守を確保するための措置に関する記録 [企業:第4条、第22条、医師:第15条の2、第26条の8]	治験責任医師、 実施 医療機関、治験依頼者又は自ら治験を実施する者のスタッフが治験実施計画書、標準業務手順書、本基準等を遵守していない場合に、治験依頼者又は自ら治験を実施する者が遵守を確保するべく講じた措置の記録。				
	4) モニタリング報告書の点検とフォローアップに関する文書 [企業:第22条、医師:第26条の8]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が、モニタリング報告書に関して行った点検とフォローアップについて、治験依頼者又は自ら治験を実施する者が指名した者が文書化したもの(終了又は中止・中断後を含む。)				
25 26. 監査計画書	25 26.1 監査計画書 [企業:第23条、医師:第26条の9]	監査部門が監査手順書に基づいて作成したもの。		○		○
26. 開発業務受託機関の標準業務手順書	26.1 開発業務受託機関の標準業務手順書 [企業:第12条、医師:第15条の8]	治験に関する受託業務が本基準等を遵守して行われ、品質保証及び品質管理システムの履行、保持を保証するための標準業務手順書。		○ (写)		○ (写)
	26.2 健康被害の補償に関する開発業務受託機関の手順に関する文書 [企業:第12条、医師:第15条の8]	開発業務受託機関が、治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関とともに当該受託業務により生じた健康被害の治療に要する費用その他の損失を補償するための手順を定めたことを示す文書。		○ (写)	○ (写)	○ (写)

I. 治験開始前(注1)

文書の種類			保存場所(注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注3)	治験依頼者	実施医療機関(注4)	自ら治験を実施者
27. 治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関と開発業務受託機関との契約書	27.1 治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関と開発業務受託機関との契約書 [企業:第12条、医師:第15条の8]	治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関が、委託した業務に関して開発業務受託機関と契約したことを示す記録。		○	○	○
	27.2 治験依頼者と運搬業者等との契約書 [企業:第17条]	運搬業者等を用いて実施医療機関に治験薬を交付する場合、治験薬の品質管理、運搬及び交付を確実にを行うために、契約を締結するなど必要な措置を講じたことを示す記録。		○		
28. 自ら治験を実施する者又は実施医療機関と治験施設支援機関との契約書	28.1 自ら治験を実施する者又は実施医療機関と治験施設支援機関との契約書 [第39条の2]	自ら治験を実施する者又は実施医療機関が、委託した業務に関して治験施設支援機関と契約したことを示す記録。	○		○	○
29. 健康被害の補償に関する治験施設支援機関の手順に関する文書	29.1 健康被害の補償に関する治験施設支援機関の手順に関する文書 [第39条の2]	治験施設支援機関が、自ら治験を実施する者又は実施医療機関とともに当該受託業務により生じた健康被害に要する費用その他の損失を補償する手順を定めたことを示す文書。	○ (写)		○ (写)	○ (写)

I. 治験開始前(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注 3)	治験依頼者	実施医療機関(注 4)	自ら治験を実施者
29. 治験に関する合意文書	29.1 治験の契約書又は承認書 [企業:第 13 条、 医師: 第 15 条の 7 第 15 条の 8]	治験の実施に関し、治験依頼者と 実施 医療機関(さらに、治験依頼者が業務の 一部 を委託する場合には、その受託者)が合意した文書。 なお、治験依頼者、開発業務受託機関及び実施医療機関の三者で合意の上、開発業務受託機関及び実施医療機関の二者の契約としても差し支えない。 自ら治験を実施する者の治験では 実施 医療機関の長が自ら治験を実施する者の提出した資料に基づき治験の実施を承認した文書。	○	○		○
	1) 治験に関するその他の合意文書 [第 13 条]	治験責任医師及びその他治験に関与する全ての者と治験依頼者との治験契約書及び治験実施計画書以外の合意文書。				
	30.2 治験に係わる費用に関する文書 [企業:第 13 条、 医師: 第 15 条の 7 第 15 条の 8]	治験に係わる費用について、治験依頼者と 実施 医療機関との間で取り決めた文書。 実施医療機関以外の者が治験の費用の一部を負担する場合(治験薬を提供する場合を含む。)の負担に関する具体的な内容等について、自ら治験を実施する者が取り決めた文書。	○	○		○
31. 治験薬概要書(改訂版を含む。)	31.1 治験薬概要書(改訂版を含む。) [企業:第 8 条、 医師:第 15 条の 5]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が治験の実施に必要な非臨床及び臨床試験の成績をまとめた文書(改訂版を含む。)	○	○	○	○
	1) 治験薬の製剤組成を変更した場合の非臨床試験成績 [企業: 第 5 条 、 医師: 第 15 条の 2]	被験薬又は対照薬の製剤組成が大きく変更された場合に必要試験成績(安定性、溶出性又は生物学的利用性等)。				

II. 治験実施中(注 1)

文書の種類			保存場所 (注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注 3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注 4)	自ら治験を実施者
32. 実施医療機関での治験薬の保管・管理記録	32.1 実施医療機関での治験薬の保管・管理記録 [第 39 条]	実施医療機関の長又は治験薬管理者が、治験依頼者又は自ら治験を実施する者の定めた手順書及び本基準を遵守して治験薬を保管、管理していることを示す記録。	○	○ (写)	○	○ (写)
	32.2 治験薬の投与記録 [第 39 条]	治験実施計画書に規定された量の治験薬が被験者に投与されたことを示す記録。	○		○	
33. 治験実施計画書からの逸脱記録	33.1 治験実施計画書からの逸脱記録 [第 46 条]	治験責任医師が全ての逸脱とその理由等を説明した記録。	○ (写)	○	○ (正及び写)	
34. 治験実施計画書からの緊急の逸脱又は変更の記録	治験実施計画書からの緊急の逸脱又は変更の記録 [第 46 条]	医療上やむを得ない理由のために、治験責任医師が逸脱又は変更を行った場合、その内容及び理由等を記述した通知文書。				
	34.1 治験責任医師が実施医療機関の長及び実施医療機関の長を経由して治験審査委員会に提出した文書	実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師との間の文書のやりとりを行う必要はないこと。 この場合にあつては、治験責任医師は、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して治験審査委員会宛通知すること。	○		○	
	34.2 治験責任医師が治験依頼者に提出した文書		○	○		
35. 治験実施計画書からの緊急の逸脱又は変更に関する文書	治験実施計画書からの緊急の逸脱又は変更に関する文書 [第 46 条]	治験実施計画書からの緊急の逸脱又は変更について、治験審査委員会が承認、実施医療機関の長が了承及び治験依頼者が合意したことを示す文書。				

II. 治験実施中(注1)

文書の種類			保存場所 (注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注4)	自ら治験を実施者
	35.1 治験審査委員会の承認の文書	実施医療機関の長宛	○		○	
	35.2 実施医療機関の長の了承の文書	治験責任医師宛 治験審査委員会の決定と実施医療機関の長の指示決定が同じ場合には、35.1 治験審査委員会の承認の文書に 医療機関の長が記名捺印又は署名すること で日付及び実施医療機関の長の職名を記載することで本文書に代えることができる。	○		○	
	35.3 治験依頼者の合意の文書	実施医療機関の長宛	○	○		
36. 治験の変更に関する治験責任医師の報告書	36.1 治験の変更に関する治験責任医師の報告書 [第46条]	治験の実施に重大な影響を与え、又は被験者の危険を増大させるような治験のあらゆる変更に関する報告書。	○	○	○	
37. 予定より早い治験薬割付けコードの開封記録	37.1 予定より早い治験薬割付けコードの開封記録 [第46条]	予定より早い段階での開封を行った場合、治験責任医師がその理由とともに記録した文書。	○ (写)	○	○ (写)	○
38. 記名捺印押印又は署名済み症例報告書	38.1 記名捺印押印又は署名済み症例報告書 [第47条]	治験責任医師又は治験分担医師が作成し、治験責任医師が内容に問題がないことを確認した症例報告書。 治験責任医師は、治験依頼者による治験においては治験依頼者に提出するとともにその写しを保存する。	○ (写)	○	○ (写)	○
	1) 原資料との矛盾を説明した記録 [第47条]	症例報告書中のデータが原資料と何らかの矛盾がある場合、治験責任医師がその理由を説明した記録。				

II. 治験実施中(注1)

文書の種類			保存場所 (注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注4)	自ら治験を実施者
	2) 症例報告書の変更及び修正記録 [第47条]	症例報告書の変更及び修正に関して、治験責任医師が作成した記録。				
39.被験者登録に関する文書	39.1 被験者登録に関する文書		○		○	
	1) 被験者識別コードのリスト [第47条]	治験責任医師が被験者の識別に用いた被験者識別コードのリスト。				
	2) 治験を終了又は中止・中断した被験者識別コードのリスト	追跡調査が必要な時、治験に組み入れられた全ての被験者を特定できるようにしたリスト。				
	3) 被験者登録名簿	被験者組み入れに際し経時的に番号を付したことを示す文書。				
	4) 被験者のスクリーニング名簿	治験開始にあたって、スクリーニングに組み入れられた症例を確認する文書。				
40.原資料	40.1 原資料 [第41条]	症例報告書等の元となる文書、データ及びその他の記録。	○		○	
41.署名・印影一覧表	41.1 署名・印影一覧表	症例報告書の作成、変更、修正を行う治験責任医師、治験分担医師及び必要に応じ治験協力者の署名と印影を示した文書。	○ (写)	○	○ (写)	○
42.治験の現況の概要に関する文書	42.1 治験の現況の概要に関する文書 [第48条]	治験審査委員会の継続審査を受けるために、治験責任医師が治験の現況の概要を年に1回又はそれ以上の頻度で作成する文書。	○		○	
43.治験責任医師からの有害事象報告	43.1 治験依頼者又は治験薬提供者へ報告された重篤な有害事象 [第48条]	全ての重篤な有害事象に関する治験依頼者又は治験薬提供者への報告。	○ (写)	○	○ (写)	

II. 治験実施中(注 1)

文書の種類			保存場所 (注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注 3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注 4)	自ら治験を実施者
	43.2 実施 医療機関の長へ報告された重篤な有害事象 [第 48 条]	全ての重篤な有害事象に関する 実施 医療機関の長への報告(重篤で予測できない副作用の特定が必要)。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して 43.1 を通知することで、本報告を行う必要はないこと。ただし、この場合、重篤で予測できない副作用を特定した上で、43.1 の報告を行う必要があること。	○		○	
	43.3 治験依頼者又は治験薬提供者へ報告された重要な有害事象 [第 48 条]	治験実施計画書で安全性評価に重要と規定された有害事象に関する治験依頼者又は治験薬提供者への報告。	○ (写)	○	○ (写)	
44. 治験責任医師が保存すべき治験の実施に係る文書又は記録	44.1 治験責任医師が実施医療機関の長の指示に従って保存する記録 [第 41 条]	治験の実施に関する重要な事項について行われた治験依頼者との書簡、会合、電話連絡等に関するものを含む。	○			
44. 治験への参加について被験者等の意思を確認した記録	44.1 記名 捺印 押印 又は署名 同意文書(改訂版を含む。) [第 50 条、第 52 条、第 54 条]	被験者が治験に参加する前に、被験者(代諾者)が治験への参加について文書で同意したことを示す文書(改訂された同意文書及びその他の説明文書を用いて被験者(代諾者)に改めて説明し、治験への継続参加について文書による同意を得た場合も含む。)	○		○	
	1) 代諾者と被験者の関係を示す記録 [第 50 条]	代諾者から同意を得た場合、代諾者と被験者の関係を示す記録。				

II. 治験実施中(注1)

文書の種類			保存場所 (注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注3注4)	自ら治験を実施者
	2) 立会人の記名 捺印 押印又は署名済み同意文書 [第52条]	被験者(代諾者)が同意文書及びその他の説明文書を読むことができない場合、公正な立会人が同意文書に記名 捺印 押印又は署名した文書。				
	44.2 被験者(代諾者)の、事後の記名 捺印 押印又は署名済み同意文書 [第55条]	緊急状況下における救命的治験で、被験者(代諾者)から事前の同意を得ることが不可能であった場合、事後に被験者(代諾者)から治験への継続参加について文書で同意を得たことを示す文書。	○		○	
	44.3 記名 捺印 押印又は署名済み同意文書写し等を被験者に渡した記録 [第53条]	記名 捺印 押印又は署名済み同意文書の写し及びその他の説明文書を被験者(代諾者)に渡した記録(改訂された場合を含む。)	○		○	
	44.4 治験への継続参加に関する被験者(代諾者)の意思を確認した記録 [第54条]	治験への継続参加に影響を与える可能性のある情報が得られた場合、当該情報を被験者(代諾者)に伝え、継続参加について被験者(代諾者)の意思を確認した記録。	○		○	
45. 治験依頼者の治験薬交付及び取扱い記録又は自ら治験を実施する者の治験薬の入手及び取扱いの記録	45.1 治験依頼者の治験薬交付及び取扱い記録又は自ら治験を実施する者の治験薬の入手の記録 [企業:第16条、医師:第26条の2]	治験依頼者が治験薬を適正に出荷、受領、処分、返却及び廃棄した記録。 自ら治験を実施する者が治験薬を適正に入手、処分、返却及び廃棄した記録。		○		○

II. 治験実施中(注 1)

文書の種類			保存場所 (注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注 3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注 4)	自ら治験を実施者
46. 治験依頼者又は自ら治験を実施する者からの安全性に関する通知・報告文書	46.1 被験者の安全に悪影響を及ぼす情報に関する治験依頼者又は自ら治験を実施する者の通知書 [企業: 第 20 条、 医師: 第 26 条の 6]	被験者の安全に悪影響を及ぼし、治験の実施に影響を与え、又は治験継続に関する治験審査委員会の承認を変更する可能性のある情報を、全ての治験責任医師、 実施 医療機関の長に通知した文書。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記することで、一の文書として差し支えない。	○	○ (写)	○	○ (写)
	46.2 重篤な副作用等を 1 年ごとに通知した発現症例一覧等 [企業: 第 20 条]	治験安全性最新報告概要及び国内重篤副作用等症例の発現状況一覧を、初めて治験の計画を届け出た日等から起算して 1 年ごとに、全ての治験責任医師、実施医療機関の長に通知した文書。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記することで、一の文書として差し支えない。	○	○		
	46.2 46.3 重篤で予測できない副作用等の報告 [企業: 第 20 条、 医師: 第 26 条の 6]	重篤で予測できない副作用等を全ての治験責任医師 及び実施 医療機関の長及び規制当局に報告した文書。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記することで、一の文書として差し支えない。	○	○ (写)	○	○ (写)

II. 治験実施中(注1)

文書の種類			保存場所 (注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注3注4)	自ら治験を実施者
	46.3 46.4 治験薬概要書の改訂前に報告する安全性情報 [企業:第8条、第20条、医師:第15条の5、第26条の6]	新たな重要な情報が国内外から得られた場合、治験薬概要書の改訂に先立って、治験責任医師、 実施 医療機関の長及び規制当局に報告した文書。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記することで、一の文書として差し支えない。	○	○ (写)	○	○ (写)
47.治験への参加打ちりに関する報告文書	47.1 治験への参加打ちりに関する報告文書 [企業:第24条、医師:第26条の10]	モニタリング及び監査によって、治験責任医師又は医療機関による重大又は継続した不遵守が発見された場合に、当該治験責任医師又は医療機関の治験への参加を治験依頼者又は自ら治験を実施する者が打切ったことを規制当局に報告した文書。		○ (写)		○ (写)
48.治験計画変更届書(控)	48.1 治験計画変更届書(控) [規則第270条]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が規制当局に治験計画変更届書を提出したことを示す文書。		○		○
49.体液又は組織標本の保存記録(ある場合)	49.1 体液又は組織標本の保存記録(ある場合)	再検査の必要性がある場合には保存サンプルの保存場所とその内容を示す記録。	○	○	○	○

Ⅲ. 治験の終了又は中止・中断後(注 1)

文書の種類			保存場所(注 2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注 3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注 4)	自ら治 験を実 施者
50. 治験の中止・中断又は被験薬の開発中止の通知文書	治験の中止・中断又は被験薬の開発中止の通知文書	治験依頼者が治験を中止・中断又は当該治験により収集された臨床試験成績に関する資料を承認申請書に添付しないことを決定した場合、又は自ら治験を実施する者が治験を中止・中断あるいは当該治験により収集された臨床試験成績に関する資料が承認申請書に添付されないことを知り得た場合。				
	50.1 治験依頼者又は自ら治験を実施する者から 実施 医療機関の長宛 [企業:第 24 条、 医師:第 26 条の 10]	治験依頼者が全ての 実施 医療機関の長及び規制当局にその旨と理由の詳細を通知する文書。 自ら治験を実施する者による治験では自ら治験を実施する者が 実施 医療機関の長及び規制当局にその旨と理由の詳細を通知する文書。	○	○ (写)	○	○ (写)
	50.2 実施 医療機関の長から治験責任医師及び治験審査委員会宛 [第 40 条]	実施 医療機関の長が治験責任医師及び治験審査委員会にその旨を詳細に説明する文書。なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師との間の文書のやりとりを行う必要はないこと。この場合にあつては、実施医療機関の長は、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して治験審査委員会宛通知すること。	○		○	
51. 治験の中止又は中断の報告書	治験の中止又は中断の報告書	治験責任医師が治験を中止又は中断した場合。				

Ⅲ. 治験の終了又は中止・中断後(注1)

文書の種類			保存場所(注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関(注3)	治験依頼者	実施医療機関(注4)	自ら治験を実施者
	51.1 治験責任医師から 実施 医療機関の長宛 [第49条]	治験責任医師が 実施 医療機関の長にその旨を詳細に説明した文書。 なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して51.2の文書を通知することで、本報告を行う必要はないこと。	○		○	
	51.2 実施 医療機関の長から治験依頼者及び治験審査委員会宛 [第40条]	実施 医療機関の長が治験依頼者及び治験審査委員会にその旨を詳細に説明した文書。	○	○	○	
52. 治験責任医師からの治験の終了報告文書	52.1 治験責任医師からの治験の終了報告文書 [第49条]	治験責任医師が 実施 医療機関の長に治験の終了と治験結果の概要を報告した文書。 なお、実施医療機関の長と治験責任医師が同一人物である場合には、実施医療機関の長と治験責任医師の肩書きを連記して53.1の文書を通知することで、本報告を行う必要はないこと。	○		○	
53. 実施 医療機関の長からの治験の終了通知文書	53.1 実施 医療機関の長からの治験の終了通知文書 [第40条]	実施 医療機関の長が治験審査委員会及び治験依頼者に治験結果の概要とともに治験の終了を通知した文書。	○	○	○	
54. 治験の総括報告書	54.1 治験の総括報告書 [企業:第25条、医師:第26条の11]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が本基準等に従って作成し、規制当局の求めに応じて提出する文書。		○		○
55. 監査記録	55.1 監査記録 [企業:第23条、医師:第26条の9]	監査担当者が監査で発見した事項を記録した文書。		○		○

Ⅲ. 治験の終了又は中止・中断後(注1)

文書の種類			保存場所(注2)			
			企業治験		医師主導治験	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	実施医療機関 (注3)	治験 依頼者	実施医療機関 (注4)	自ら治 験を実 施者
56. 監査報告書	56.1 監査報告書 [企業: 第23条、 医師: 第26条の 9]	監査担当者が監査の記録に基づき監査報告書を作成し、治験依頼者による治験では治験依頼者、自ら治験を実施する者による治験では自ら治験を実施する者と実施医療機関の長に提出した文書。		○	○	○
57. 監査証明書	57.1 監査証明書 [企業: 第23条、 医師: 第26条の 9]	監査担当者が、監査を行った治験について監査証明書を作成し、治験依頼者による治験では治験依頼者、自ら治験を実施する者による治験では自ら治験を実施する者と実施医療機関の長に提出した文書。		○	○	○
58. 治験終了届書(控)	58.1 治験終了届書(控) [規則第270条]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が規制当局に治験終了届書を提出したことを示す文書。		○		○
59. 治験中止届書(控)	59.1 治験中止届書(控) [規則第270条]	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が規制当局に治験中止届書を提出したことを示す文書。		○		○
60. 開発中止届書(控)	60.1 開発中止届書(控)	治験依頼者又は自ら治験を実施する者が規制当局に被験薬の開発中止届書を提出したことを示す文書。		○		○

IV. 開発業務受託機関又は治験施設支援機関で保存する文書・記録

文書の種類			保存場所(注2)	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	開発業務受託機関	治験施設支援機関
61. 開発業務受託機関の標準業務手順書	61.1 開発業務受託機関の標準業務手順書 [企業：第12条、医師：第15条の8]	治験に関する受託業務が本基準等を遵守して行われ、品質保証及び品質管理システムの履行、保持を保証するための標準業務手順書。	○	
	61.2 健康被害の補償に関する開発業務受託機関の手順に関する文書 [企業：第12条、医師：第15条の8]	開発業務受託機関が、治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関とともに当該受託業務により生じた健康被害の治療に要する費用その他の損失を補償するための手順を定めたことを示す文書。	○	
62. 治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関と開発業務受託機関との契約書	62.1 治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関と開発業務受託機関との契約書 [企業：第12条、医師：第15条の8]	治験依頼者若しくは自ら治験を実施する者又は実施医療機関が、委託した業務に関して開発業務受託機関と契約したことを示す記録。	○	
63. 治験に係る検体等の検査機関における精度管理等を保証する記録	63.1 治験に係る検体等の検査機関における精度管理等を保証する記録 [企業：第4条、医師：第15条の2]	治験に係る検体等の検査機関において、検査が適切に実施されて治験に係るデータが信頼できることを保証するため、当該検査機関における精度管理等を保証する記録。	○	
64. 治験に関する合意文書	64.1 治験の契約書又は承認書 [第13条]	治験の実施に関し、治験依頼者、開発業務受託機関及び実施医療機関の三者の間で合意した文書。 なお、治験依頼者、開発業務受託機関及び実施医療機関の三者で合意の上、開発業務受託機関及び実施医療機関の二者の契約としても差し支えない。	○	

IV. 開発業務受託機関又は治験施設支援機関で保存する文書・記録

文書の種類			保存場所(注2)	
文書の名称	当該文書に含まれる事項	概要	開発業務受託機関	治験施設支援機関
65. 自ら治験を実施する者又は実施医療機関と治験施設支援機関との契約書	65.1 自ら治験を実施する者又は実施医療機関と治験施設支援機関との契約書 [第39条の2]	自ら治験を実施する者又は実施医療機関が、委託した業務に関して治験施設支援機関と契約したことを示す記録。		○
66. 健康被害の補償に関する治験施設支援機関の手順に関する文書	66.1 健康被害の補償に関する治験施設支援機関の手順に関する文書 [第39条の2]	治験施設支援機関が、自ら治験を実施する者又は実施医療機関とともに当該受託業務により生じた健康被害に要する費用その他の損失を補償する手順を定めたことを示す文書		○